



PRESS RELEASE

2022年5月20日

株式会社オギノ

## **オギノ、「NPO 法人にじいろのわ」の地域支援活動に参加**

*お子様に旬の食材や県産食材を使用した食事と食に関する学びの場を提供*

株式会社オギノ(本社:山梨県甲府市、代表取締役社長:荻野 寛二、以下「オギノ」)は、社会貢献の一環として、食を通じて地域社会に寄り添い、地域のお子様を支援するため、NPO 法人にじいろのわ(山梨県甲府市、代表者:土屋 茂、以下「にじいろのわ」)の活動に参加します。

オギノは、山梨県、長野県、静岡県に食品、住居関連品、衣料品を販売するスーパーマーケット、衣料専門店を合わせて全 45 店舗展開しています。オギノは、循環型社会の構築を目指し、SDGs の考え方を取り入れ CSR 活動に取り組んでいます。その一つとして、SDGs が掲げる目標 3「すべての人に健康と福祉を」、目標 4「質の高い教育をみんなに」などを意識し、食育活動などの推進に取り組んできました。

にじいろのわは、県内約 30 団体のこども食堂・こども支援団体・協力企業・学生・有識者と連携し、支援活動を展開しています。主な支援は、こども食堂活動・フードパントリー・100円弁当、就業相談・生活相談などで、『顔の見える関係が増え、誰もが安心して生活できる地域創り』という理念のもと、『こども食堂を通じ、ハンディキャップや年齢の枠を超え誰もが社会で活躍できるステージ作り、お互い支え合うネットワーク作り』の活動をしています。オギノはこの理念・活動に賛同し、支援活動に取り組みます。

具体的な活動として、オギノが毎月第3土曜日に実施している「食育の日」と連動し、オギノリバースティ店(山梨県中央市)内に設置されているキッチンスタジオに、にじいろのわ登録者の中から参加希望者を招待します。「食でつながるコミュニケーションの輪と食に関する学びの場を提供」することをコンセプトとし、旬の食材や県産食材を使用したバランスのとれた食事を提供します。また、食育クイズによる食に関する学びの時間、お母様が店内で買い物を楽しめる自由時間、お子様がおもちゃなどで遊ぶ自由時間を提供します。第1回の支援活動は、2022年5月21日(土)に開催します。今後は月に1回の頻度で開催し、食を通じた支援活動を推進します。

オギノは、「食・住・衣を通じて、変化するお客様の日常生活を絶え間なく支え、創造し、豊かにする」を企業使命とし、今後も地域社会を支える小売業として、お客様やNPO 法人と一体となって地域・社会に配慮した活動を推進してまいります。